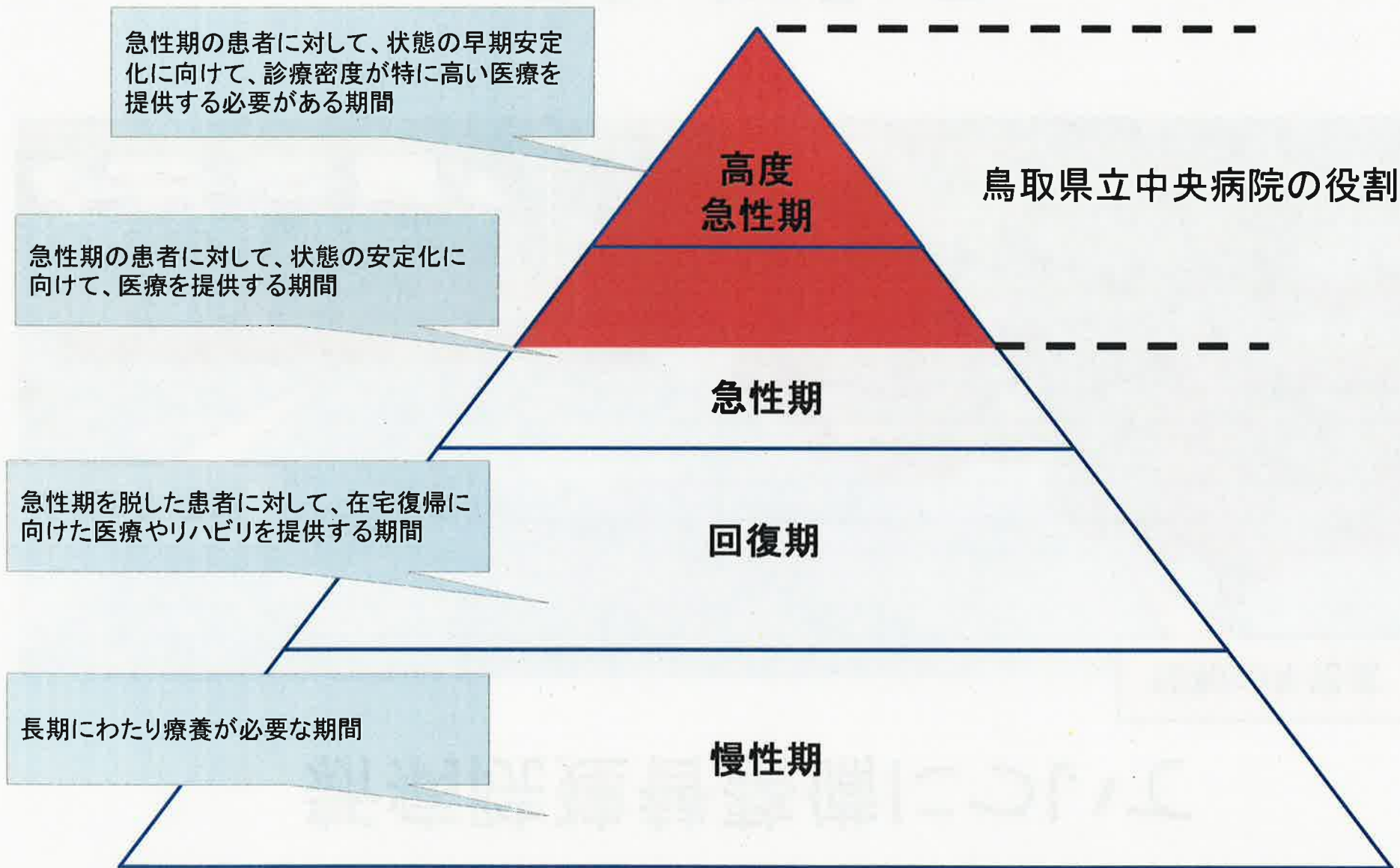


新病院建替整備について



平成28年7月19日
中央病院 新病院建設推進室

東部圏域における役割分担



1 現病院の課題

○ 老朽化・狭隘化の解消

- ・移転新築から41年経過して施設自体の老朽化
- ・患者療養環境のスペース不足
- ・高度な医療機器を設置するためのスペース不足

○ 進歩する高度・先進的医療への対応

- ・救命救急医療の充実
- ・手術室の充実
- ・がん医療の充実
- ・周産期医療

2 中央病院の特徴

(1) 鳥取県東部圏域を越えた専門性の高い医療

- ① 救命救急医療～救命救急センター
- ② 周産期医療～周産期母子医療センター

注：周産期とは妊娠22週～産後1週間の期間

- ③ 心臓・大血管手術～心臓病センター
- ④ がん治療～地域がんセンター
- ⑤ 再建外科医療

注：乳房、切断指などの再建のこと

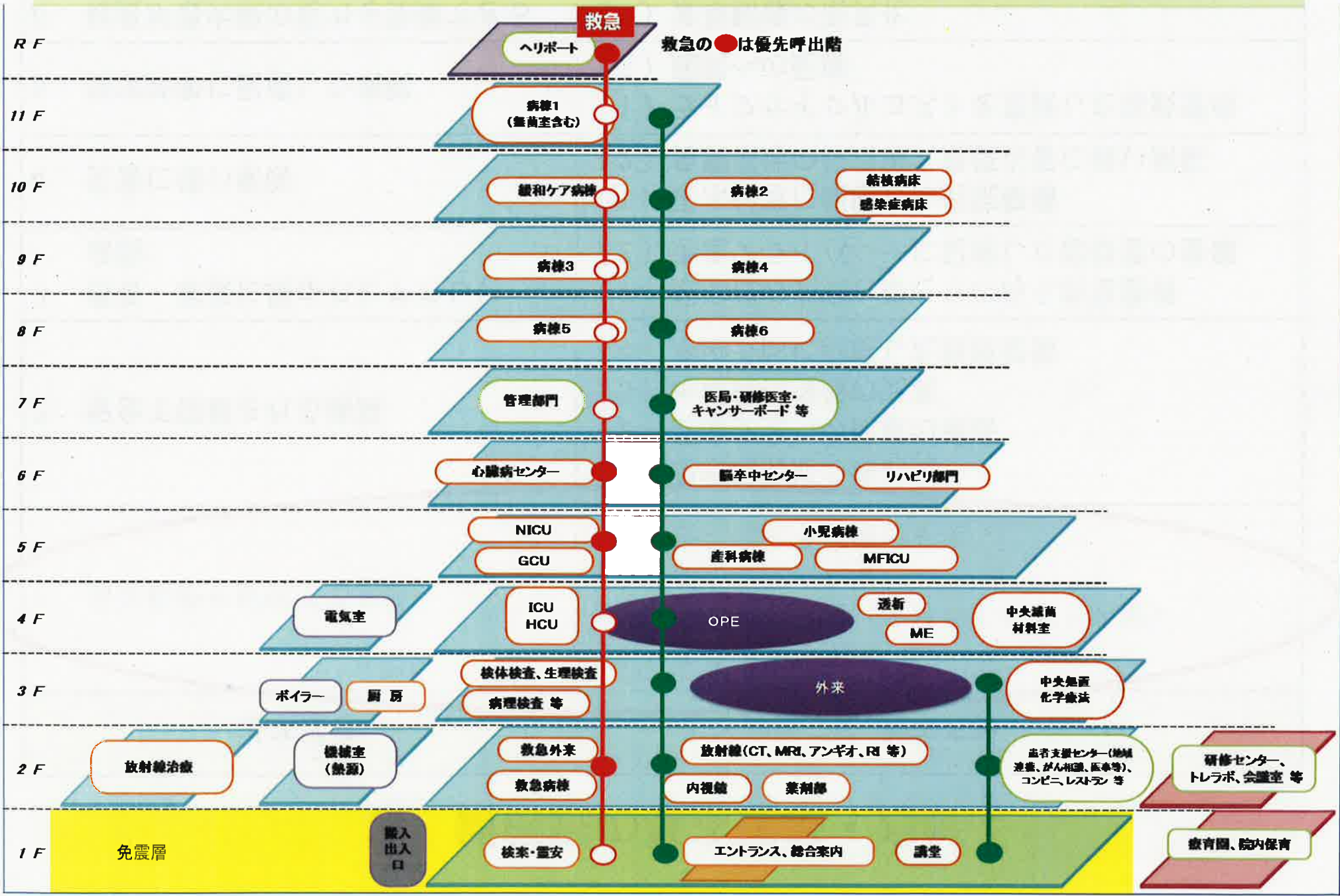
(2) 鳥取県東部圏域で専門性の高い医療

- ① 小児医療
- ② 脳卒中～脳卒中センター

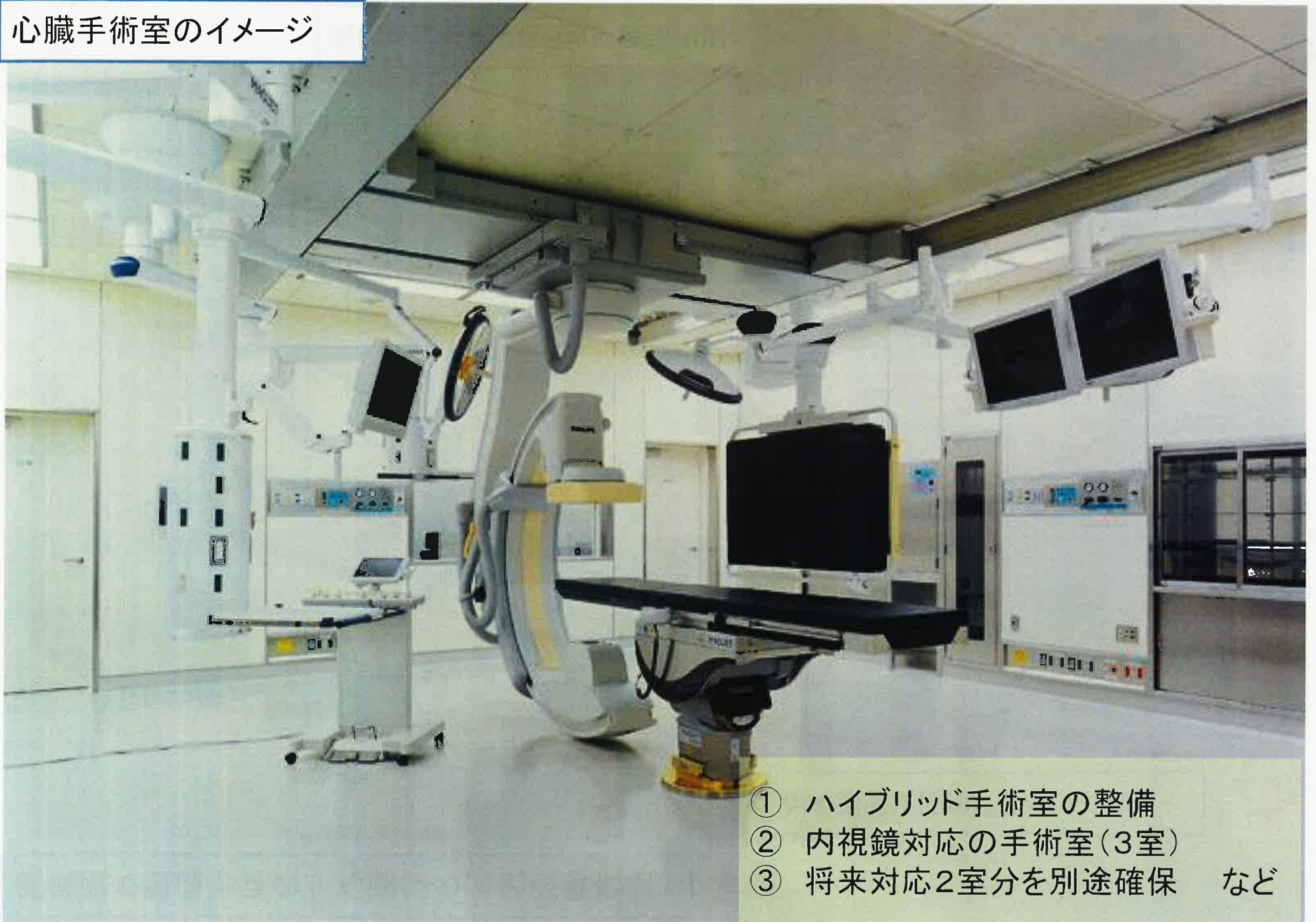
3 新病院の基本理念・方針

基本理念	基本方針
1. 高度医療を提供する病院	(1) 救急医療の充実 (2) 手術室の充実 (7室⇒10室+2室) (3) がん医療の充実 (4) 周産期母子医療の充実
2. 安全で信頼される病院	(1) 急性期機能の集約化 (2) 医療安全への配慮の徹底 (3) 地域連携機能の充実 (4) 感染予防に配慮した施設整備
3. 患者・家族に開かれたやさしい病院	(1) 個室数の充実とゆとりのある病室整備 (2) 患者プライバシーに配慮した診察室の整備
4. 災害に強い病院	(1) 浸水対策に配慮した病院整備 (2) 免震構造の採用等大規模災害に強い病院
5. 経営効率に配慮した病院	(1) ライフサイクルコストを意識した施設整備 (2) 環境への配慮
6. 職員が最大限の能力を発揮できる働きやすい病院	(1) 業務動線の簡素化 (2) 教育・研修・研究機能の充実

4 新病院の「救急医療充実」のため配慮した階構成



心臓手術室のイメージ



- ① ハイブリッド手術室の整備
- ② 内視鏡対応の手術室(3室)
- ③ 将来対応2室分を別途確保 など

新病院で整備予定のがん関係の大型医療機器



がん診断に使用するPET-CT

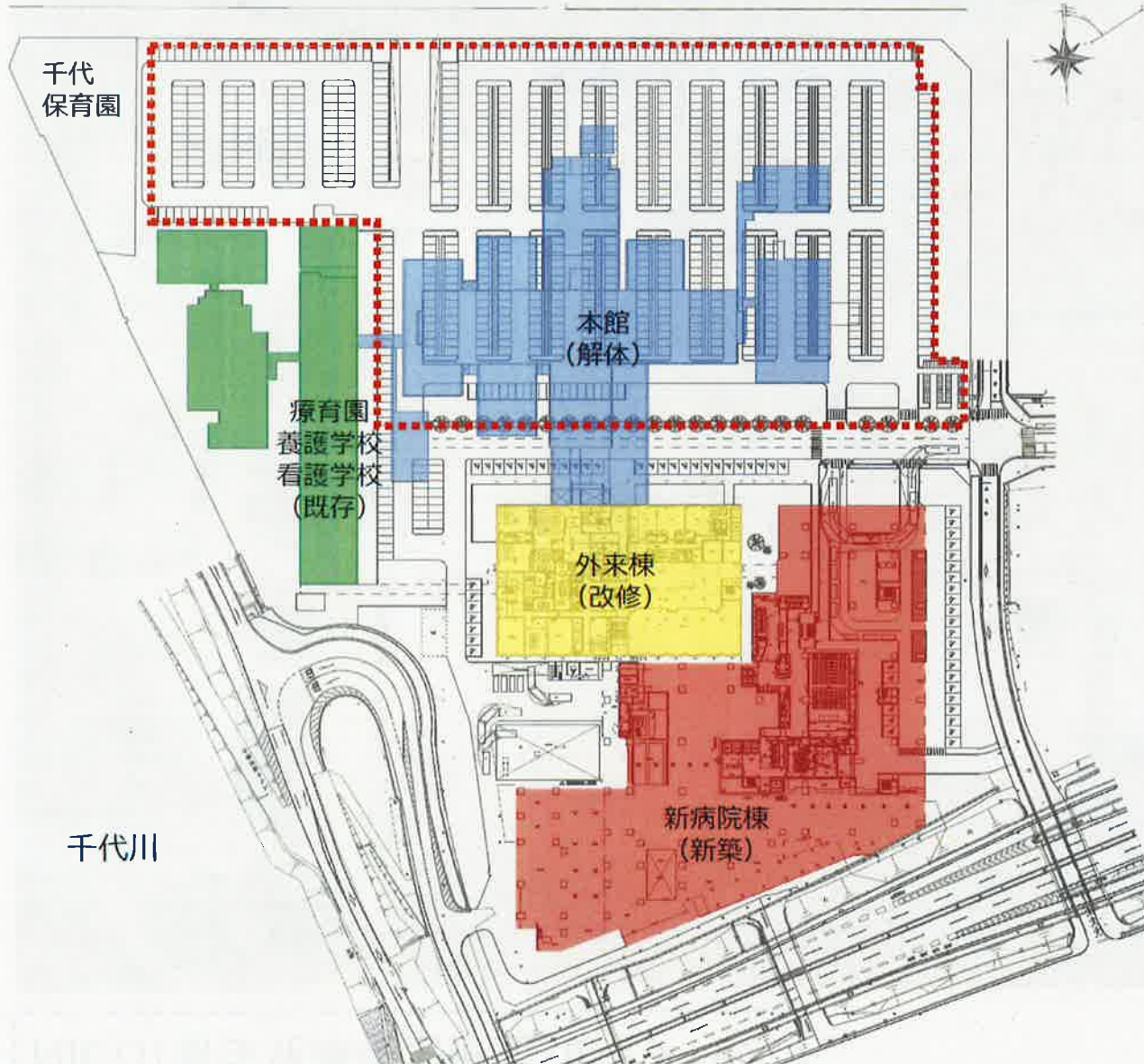


高精度な治療を行う放射線治療器

NICU(新生児集中治療室)のイメージ



5 新病院の建設予定位置 など



○全体事業期間

平成26年10月 (設計業務) ～ 平成33年2月 (外構整備完了)

○事業スケジュール

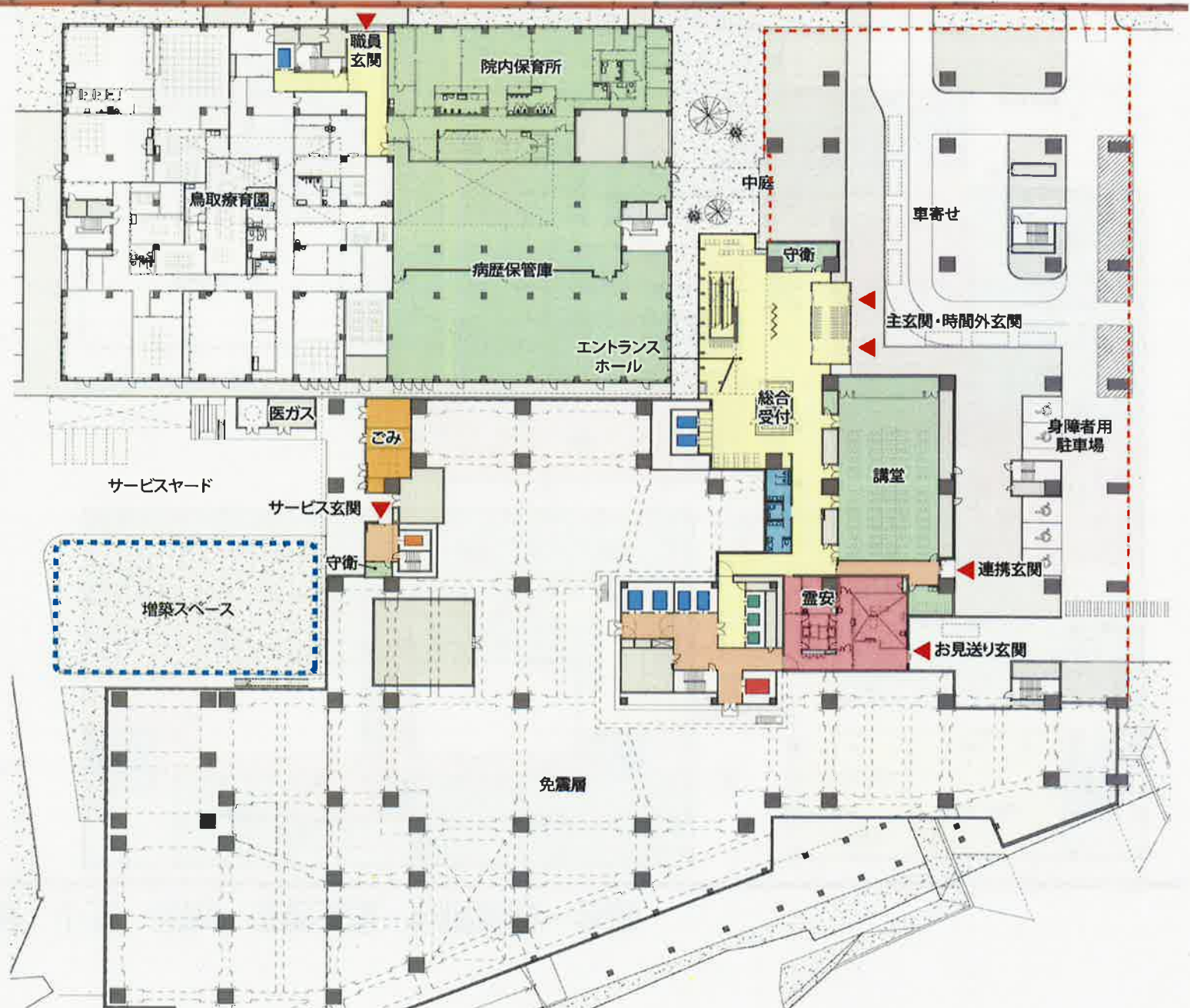
- | | | |
|----------|--|------------|
| 第1期工事 | | ・・・新病院棟新築 |
| 平成28年10月 | 新病院工事着手 | |
| 平成30年 7月 | 新病院工事完成 | |
| 平成30年10月 | 新病院オープン | |
| 第2期工事 | | ・・・既存外来棟改修 |
| 平成30年10月 | 既存外来棟改修工事着手 | |
| 平成31年 3月 | 既存外来棟改修工事完成 | |
| 平成31年春頃 | 療育園移転 | |
| 第3期工事 | | ・・・既存病院解体 |
| 平成31年 7月 | 既存本館解体工事着手 | |
| 平成32年 8月 | 既存本館解体工事完成 | |
| 第4期工事 | | ・・・外構整備 |
| 平成32年 8月 | 跡地駐車場工事着手 | |
| 平成33年 2月 | 駐車場工事完成 (事業完了) | |

※上記スケジュールは現在の想定であり、変更となる場合があります。

6 新病院の各階平面図と特徴

1階平面図 エントランス・講堂・剖検・サービスヤード

- ・ピロティ内の車寄せに面して主玄関を設置
- ・開放的な2層吹抜けのエントランスホール
- ・エントランスホール内にエスカレータと外来エレベータを設置
- ・サービスヤードを西側に設け、サービス動線と患者動線を分離



2階平面図 救急・放射線・小児・薬剤・患者支援・利便施設・会議

- ・ エスカレータ、外来エレベータに隣接する主動線を基軸に利便施設や患者支援センター、外来、放射線部門を配置
- ・ 救急部門と放射線を隣接配置
- ・ アンギオ室を搬送エレベータに近接配置
- ・ 薬剤部門を救急部門に近接配置
- ・ 北側に利便施設を集約。スタッフ用レストランも整備し、スタッフのアメニティにも配慮
- ・ 外来棟2Fに職員研修のためのスペースを確保するとともに、医療系学生の実習受講のための宿泊室14名分を整備



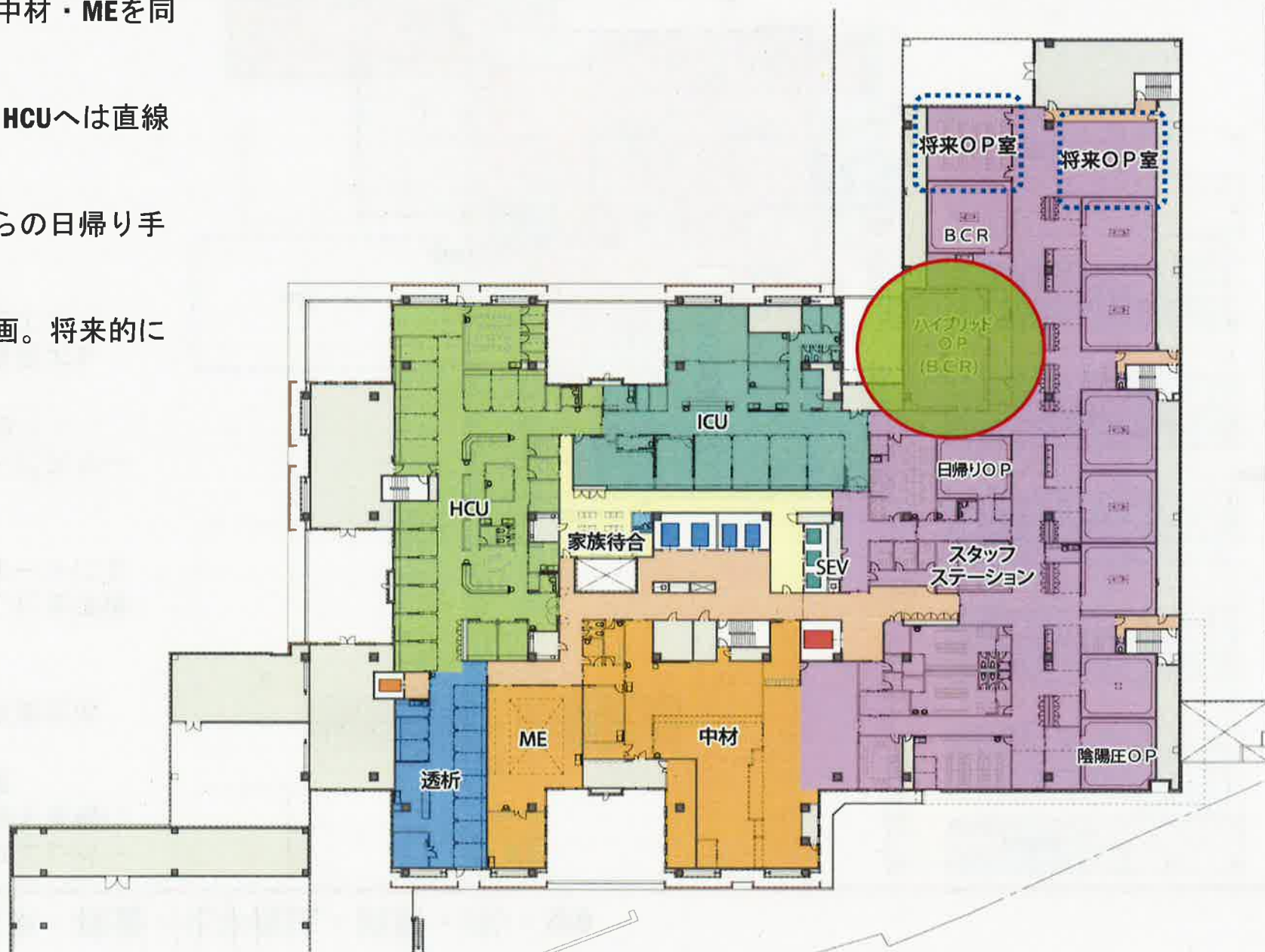
3階平面図 外来・検査・化学療法・厨房・リネン・SPD

- ・ エスカレータ、外来エレベータに隣接する主動線を基軸に外来機能を集約配置
- ・ 共通の設えとした可変性のある一般診察室
- ・ ベッド増床に対応した化学療法室。薬剤の搬送ルートにも配慮
- ・ サービス部門をサービスヤードに近い西側に集約
- ・ 病棟に向かう給食専用エレベータの設置で物品エレベータの渋滞を解消



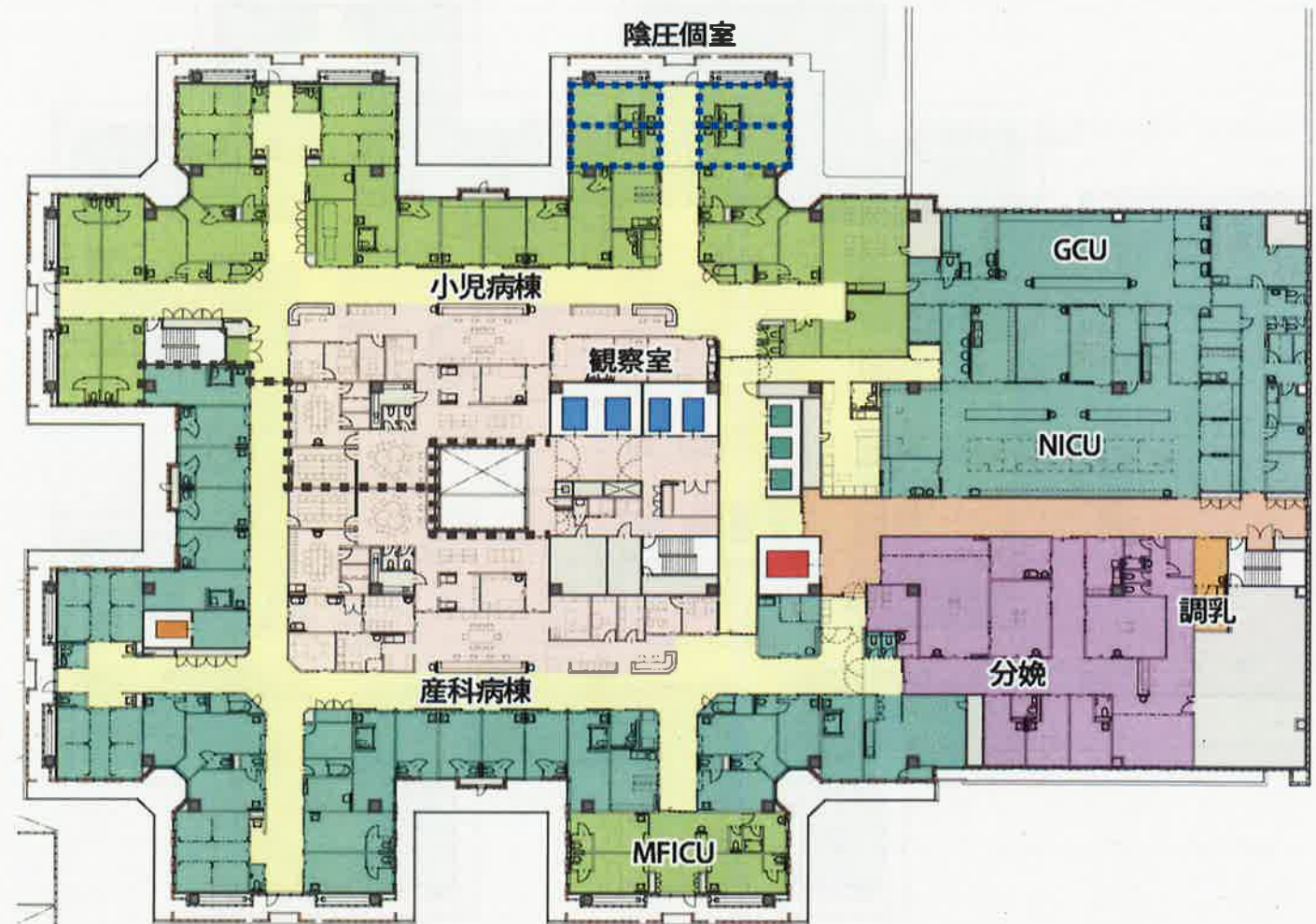
4階平面図 手術・ICU・HCU・中材・ME・透析

- ・手術・ICU・HCU・中材・MEを同フロアに集約配置
- ・手術部門からICU、HCUへは直線的な動線を確保
- ・一般エレベータからの日帰り手術専用動線
- ・手術室は10室で計画。将来的に2室増室可能



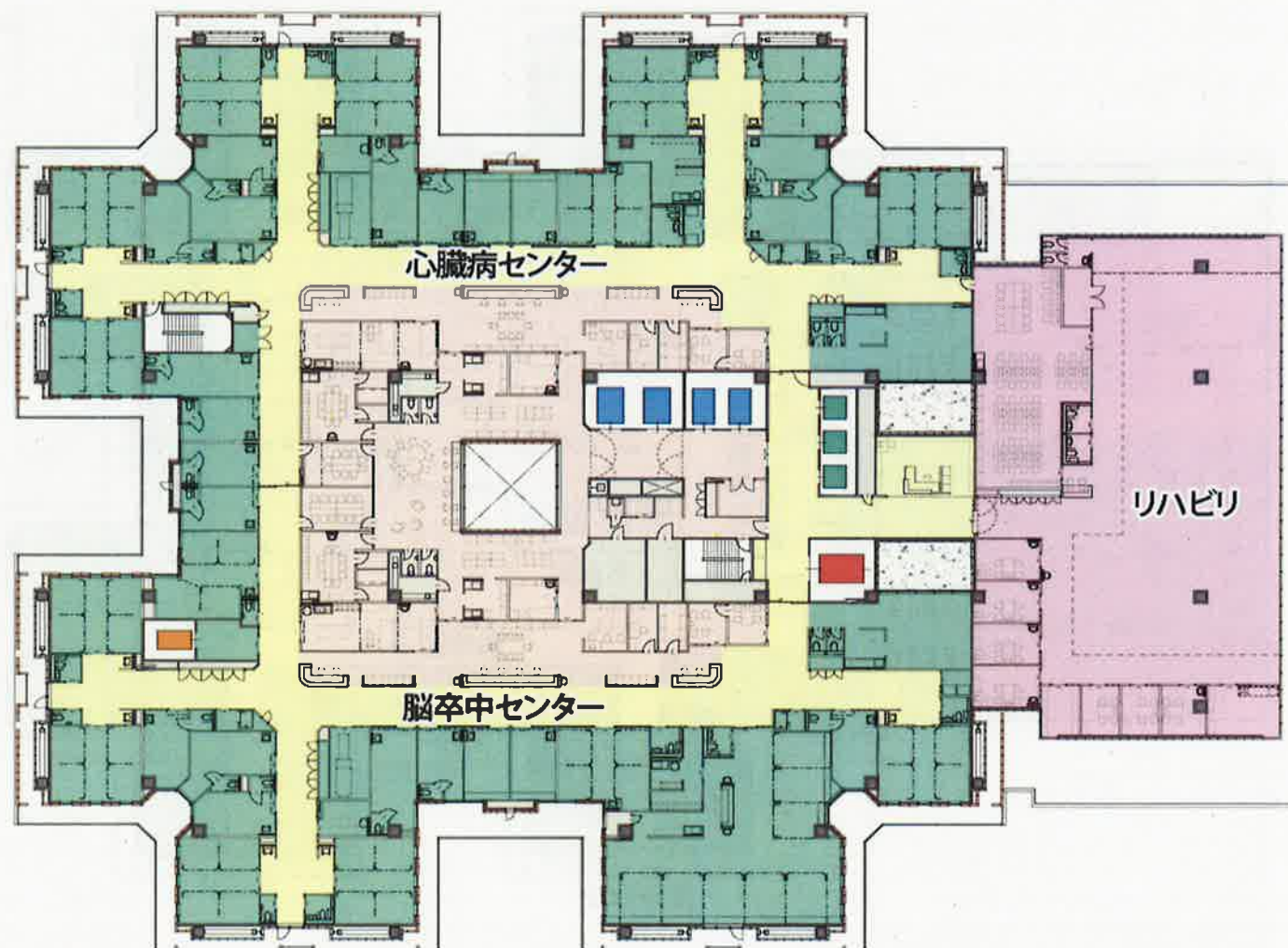
5階平面図 小児病棟・NICU・産科病棟・分娩・MFCU

- ・ 分娩とNICUを隣接させ、手術からの縦動線にも配慮
- ・ 子どもの連れ去り対策のため、監視カメラや新生児室の配置などセキュリティに配慮
- ・ 小児病棟は個室を中心に配置し、感染や保護者の負担軽減に配慮
- ・ 乳児の多いフロアに共用調乳室を配置



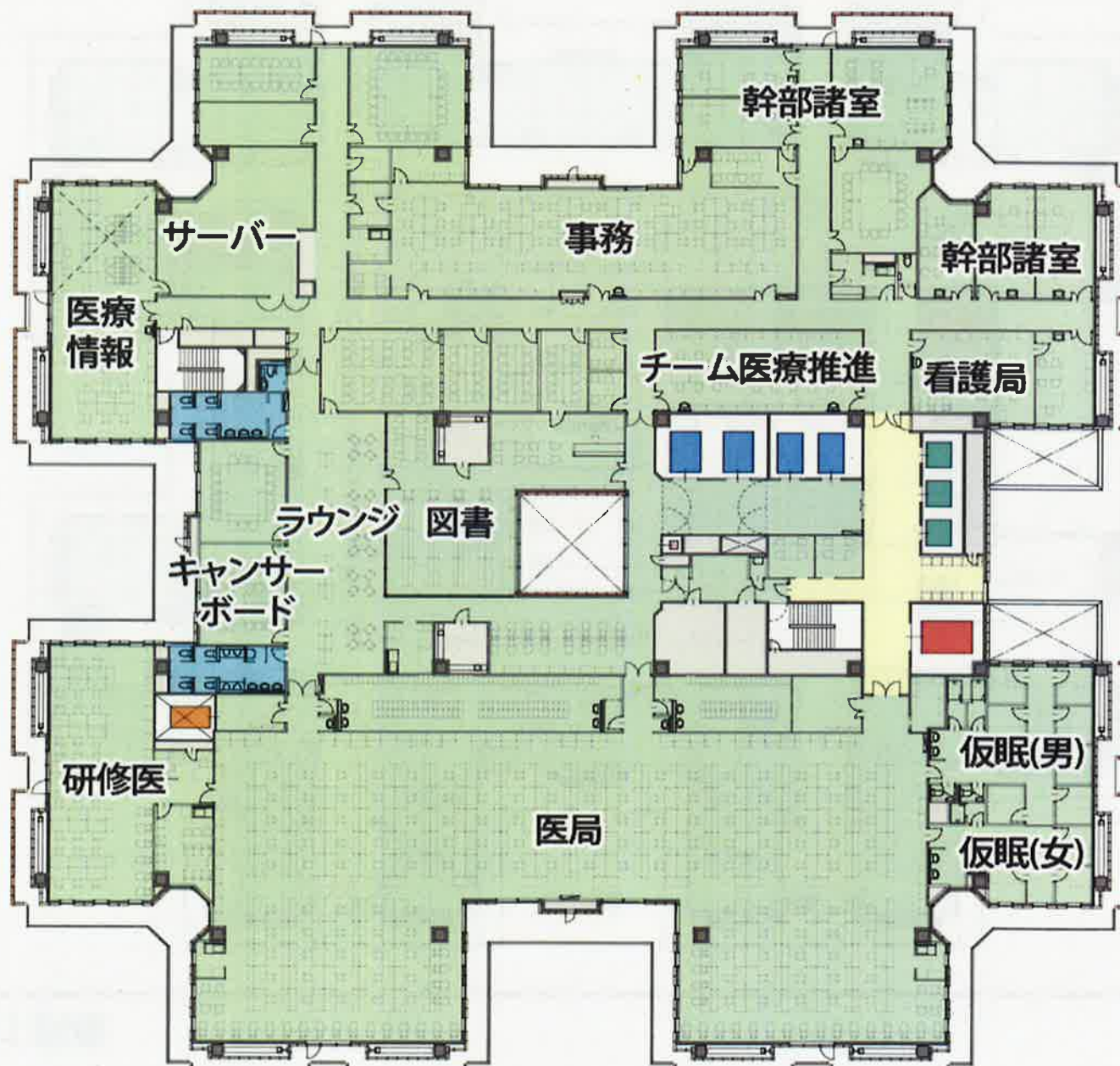
6階平面図 心臓病センター・脳卒中センター・リハビリ

- ・リハビリを同一フロアに配置することで早期リハへの対応を実現
- ・脳卒中センター内に8床室を整備。将来的には脳卒中のHCUとしての対応も想定



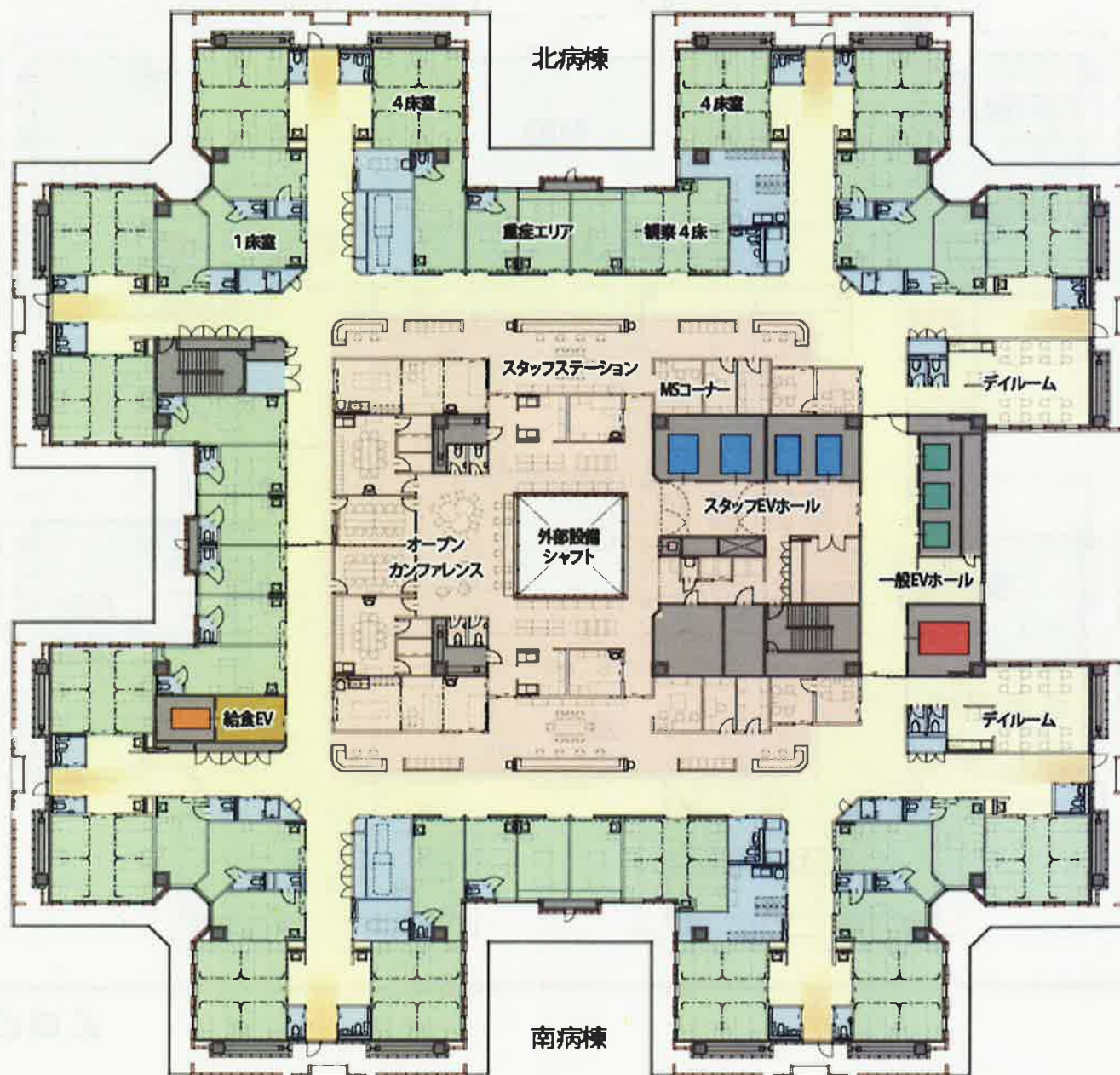
7階平面図 医局・事務・管理フロア

- ・ 医局は総合医局としてオープンな空間とし、中央に図書室を配置
- ・ 現在の医局にある多くの図書等、医療関係資料を収納できるよう書棚を可能な限り多く確保
- ・ 図書室横にはラウンジスペースを設け、スタッフのアメニティーに配慮



一般病棟平面図（8階～） 2in1病棟

- ・電カルを配置した他職種連携を促すオープンカンファレンス
- ・カンファレンス室を集約配置しフリーアドレス的に共有することで、今後増加・多様化していくカンファレンスに対応
- ・ステーション前は重症患者の個室を配備し、隣接して不穏患者の観察4床も整備
- ・車椅子用トイレを多く配置し、スタッフの介護などに配慮



7 新病院建替え整備の全体スケジュール

	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度 (平成32年度)	
計画	基本計画				新病院 オープン			
設計		基本設計	実施設計					
工事		駐車場整備		新病院建設 (第1期工事)		外来棟 改修 (第2期 工事)	病棟解体 (第3期工事)	外構整備 (第4期 工事)
			埋蔵文化財 発掘調査					

平成30年秋オープン！

